



さいたま市立宮原小学校 学校だより



令和 6年 4月 8日 第 1号

学校教育目標 心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成

・たがいに努める子・たがいにきたえる子・たがいに手をとる子

宮原の地に輝く学舎

校長 井上 雅史

本日から令和6年度が始まりました。新しい年度を迎え、元気な児童の明るい声やたくさん笑顔が学校に戻ってきました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

令和6年度は、161名の新1年生を迎え、全校児童1024名、学級数34学級（1、2、3、4、6年生は5学級、5年生は6学級、つくし学級は3学級）、教職員67名で始まりました。152年目の宮原小学校がスタートします。

私は、内山一幸校長の後任として着任しました井上雅史（いのうえ まさふみ）と申します。地域の皆様方をはじめ、多くの卒業生が150年を越える長きに渡り築いてきた宮原小学校のよき伝統を確実に受け継ぎ、「宮原の地にかがやく学び舎」を目指すことで、児童一人一人が、楽しく明るく学校生活を送りながら、21世紀をたくましく生き抜く力をつけ、自分のよさを伸ばすことができる学校づくりに尽力してまいります。これまで同様、変わらぬ温かい御支援、御協力をどうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、2月に開催した学校運営協議会（コミュニティ・スクール）におきまして、令和6年度の学校経営方針等について仮承認をいただきました。今後も、学校教育目標【心身ともに健やかで主体的に生きる子どもの育成】が達成できるよう取り組んでまいります。

《学校経営方針の一部掲載》

○目指す学校像：宮原小の152年の伝統を受け継ぎ

信頼を土台に子ども一人ひとりが輝ける学び舎

○重点課題：①主体的・対話的で深い学びを推進する授業改善

②「さいたま市スマートスクールプロジェクト（SSSP）」により、
新た子供一人ひとりの個性や特性に応じた教育活動を推進する

③子供たちが参画するコミュニティ・スクールを推進する

○努力点：「よく学び、よく遊び、よく働く」子どもを育てる。

三つの基本 ①あいさつ・返事

②靴のかかをと揃える

③チャイム着席 の徹底